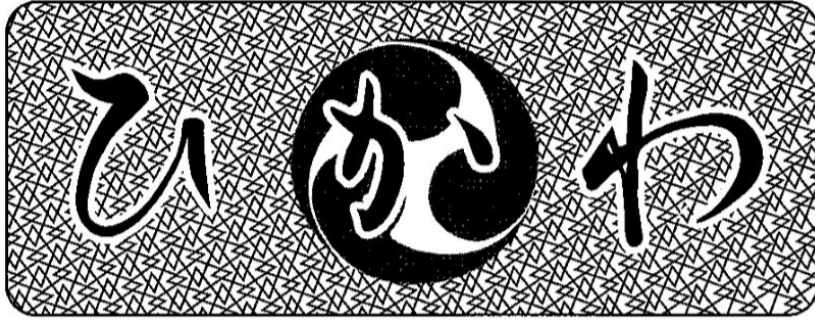




発行所
氷川神社社務所

〒166-0003

東京都杉並区高円寺南4-44-19

電話 03-3314-4147

FAX 03-3315-0034

<https://koenji-hikawa.com/>

発行責任者
松井 美加子



武蔵一宮氷川神社正式参拝と七福神巡りを終えて

氷川神社総本社である武蔵一宮氷川神社(さいたま市)

1月20日(日)に氷川神社一行にて武蔵一宮氷川神社正式参拝と小江戸川越七福神巡りに行ってきました。
七福神巡りは当神社において40年以上継続してきた伝統行事ですが、近年は先代宮司の体調不良もあり、氏子青年会が主体的に企画、運営されていきました。昨年、当神社は宮司も代替わりして、陣容も大きく変わったということもあり、今年から再び神社が主体的に企画、運営していくことになりました。「再出発」という区切りということもあり、従来の七福神巡りに加えて、氷川神社の総本社である「武蔵一宮氷川神社」を訪れ、正式参拝を盛り込むことにしました。
昨秋から企画、準備を進めてきましたが、最終的に約70名の方々に御参加戴きました。また武蔵一宮氷川神社様からも正式参拝の依頼を快諾戴きました。
当日は好天に恵まれ、大型バス2台で高円寺を出発して、武蔵一宮氷川神社に到着しました。正式参拝を無事に終えた後は、権宮司の東角井真臣様の御講和も頂戴するという大変有意義なものとなりました。その後、武蔵一宮氷川神社を出発して、川越市に移動して七福神巡りを開始しました。長距離を徒歩にて移動することになりましたが、大きな事故もなく終えることができました。
終了後は、蔵の街や菓子屋横丁を散策して、その後「いも膳」にて川越名物のさつまいも料理を楽しみつつ、皆で楽しく時間を過ごしました。最後まで大きな事故なく、時間通りに高円寺に帰着することができました。
今後一人でも多くの参加者が気軽に集まれるような行事にしていきたいと思えます。この行事に関わって戴いたすべての方々に改めて感謝を申し上げます。



武蔵一宮氷川神社 正式参拝

日曜の早朝ということもあり、道路の混雑もなく、時間通りに武蔵一宮氷川神社に到着しました。到着後は、手水舎でお清めをしてから祈禱殿に御案内されました。日曜日ということもあり、午前中にもかかわらず多くの参拝者で境内は賑やかな雰囲気でした。5年程前に新築されたという祈禱殿にて正式参拝に臨みました。静けさと厳かで空気が凛とした雰囲気を感じることができました。



1号車の皆様



2号車の皆様



講話中の様子



正式参拝を終えた後は、社務所の大ホールに御案内され、権宮司の東角井真臣様から御講話を戴きました。東角井権宮司様からは武蔵一宮氷川神社について覚えてほしい「3つのこと」を端的にわかりやすくお話しして戴きました。また禰宜の馬場様からは「定期的に正式参拝にお越しください」と声をかけて戴きました。馬場禰宜様、新納権禰宜様には、正式参拝依頼時から当日の段取りまで本当に細やかなご配慮を賜りまして心から御礼を申し上げます。当神社の大事な定期行事として武蔵一宮氷川神社正式参拝を続けていきたいと思えます。

武蔵一宮氷川神社 3つのこと

- ①武蔵国の一宮であること
- ②祭祀の際に天皇の勅使が派遣されること(勅祭社)
- ③参道の長さが日本一であること(2キロ)



権宮司の東角井真臣様

東角井真臣様 御講話



小江戸川越 七福神巡り



七福神巡りの様子

七福神巡りの後は、いよいよ食事。「いも膳」にて川越名物のさつまいも料理を楽しみました。終始和やかな雰囲気皆様と有意義な時間を過ごすことができました。食事後は、高円寺に向かい、時間通りに事故なく帰着することができました。



いも膳

講話終了後、武蔵一宮氷川神社を後にし、川越に移動して七福神巡りが始まりしました。すべて回るのに徒歩にて長距離を歩くことになりましたが、小休憩もとりました。何とか完歩しました。晴天に恵まれたのが何よりでした。



いも膳での食事の様子

御挨拶をされる総代責任役員の渡辺忠司さん



締め御挨拶をされる氏子青年会会長の由井宮太郎さん



今年は久しぶりの神社主催での七福神巡りでしたので準備や運営面で行き届かない点が多々ありましたことは、反省材料として次回以降きちんと改善していきます。いつも気軽に神社へお越し戴ける環境づくりを地道に確実に進めていきますので、今後ともご協力をお願い申し上げます。また総代責任役員の大原和雄さんからは御祝金を戴きました。心から御礼申し上げます。すべての関係者にも御礼申し上げます。

**佐山 朝子さん
(高南宝扇会会長)**

約280社ある氷川神社の総本社の武蔵一宮氷川神社正式参拝と七福神巡りに参加させて戴きました。正式参拝終了後、社務所ホールで権宮司の東角井真臣氏の御講話とお茶を頂戴しました。勅祭社であるこの神社は、玉砂利を敷き詰めた境内、真っ直ぐな2キロの参道、朱色の3つの鳥居があり大変厳かで立派でした。

正式参拝という普段できない体験をさせて戴き、改めて氷川神社の素晴らしさを再確認しました。来年も楽しみです。喜多院の揚げたての「さつまいも」がとてもおいしかったです。これからも関係者の皆で新宮司の松井さんを支援していければと思います。今後ともよろしくお願いいたします

**野口 英次さん
(ENJ不動産)**

武蔵一宮氷川神社正式参拝は素晴らしい体験で、感銘と感動と勇気を戴きました。有難う御座いました。広々とした境内は、日本の歴史と伝統を拝見、感じる事ができ、又来たい、今度は時間をかけて身体全体で楽しみたいと思います。

川越七福神巡り、川越の保存された街並みと観光客の多さは素晴らしいものでした。又、七福神の御加護を受けましたので、今年も頑張ることができそうです。

高円寺氷川神社は「ちょっと行ってみよう」ー この思いを受け入れてくれます。ここが私は大好きです。今後とも宜しく願い申し上げます。

武蔵一宮氷川神社正式参拝や七福神巡りでの皆様の様子は神社ホームページ内にも掲載していますので、ご覧ください。社報より多くの写真を見ることができます。



(上)切木の様子

(右)ライトアップされた気象神社

**渡辺 忠司さん
(総代会責任役員)**

「新しい皮袋には新しい感覚で」ー 今回の七福神巡りは、まさにこの言葉を感じました。大宮氷川神社本宮の正式参拝は初めて経験された方々も素晴らしい感動を受けられたと思います。小江戸と呼ばれた川越の七福神も天候に恵まれ、歩いて廻っても疲れを感じず旧市街の蔵造りが大変よかったと思います。又「いも膳」での懇親会も大変盛り上がり、氏子の老若の方々も楽しめた事と存じます。

何はともあれ準備をして下さった由井会長を始め氏子青年会の皆様、そして神社の新宮司の松井さんと禰宜の紺谷さん、大変ご苦勞様でした。来年にも繋がる新企画を今後とも宜しくお願いします。最後になりましたがご参加戴いた皆様には大変感謝申し上げ今後のご支援を戴きます様宜しくお願い申し上げます。

**由井 宮太郎さん
(氏子青年会会長)**

氷川神社の七福神巡りは、先代の山本宮司が昭和40年代に始められ、昨年に亡くなられる直前まで続いておりました。一度も同じ場所へ行かないというのが山本宮司の自慢でした。武蔵一宮氷川神社への参拝も先々代宮司がお元気だった頃は毎年のように参拝しておりました。今回は神社も新体制となり松井宮司が高円寺氷川神社の宮司として正式参拝されたことは意義があり、我々氏子としても大変喜ばしいことでした。

氏子青年会はお手伝いとして案内や警備などのお世話をさせて戴きました。一緒に参拝や食事をするうちに皆さんとの交流も深まり氏子青年会への理解も深めて戴きました。我々の知らない七福神はまだたくさんあります。これからも氷川神社の行事として続けられるようお願い申し上げます。氏子青年会も喜んでお手伝いさせて戴きます。

昨年9月より開始した毎日の境内清掃は順調に進んでおり、日々神社が清らかに変化していくことを実感しておりますが、それに加えて境内各所や備品などの修復、整備も並行して開始しました。金子さんと山本さんが中心となり、老朽化、損傷したものを丁寧に手作業で修復し、新たな命を吹き込み、また新たなものを作り出してくれています。

今月紹介するのは「神輿庫裏の切木」ー「氣象神社殿のライトアップ」です。神輿庫裏は保育園の敷地となっておりますが、木が成長して保育園の敷地まで伸びてましたが、木が成長と相談したところ「是非切ってほしい」とのことでしたので、丁寧に切木しました。これで園児達も安全に園庭で遊べると思います。

また氣象神社がライトアップされるようにライトを設置して戴きました。冬場は暗くなるのが早く夕方に参拝に訪れる方々からも好評の声を戴きました。

参加者からの声

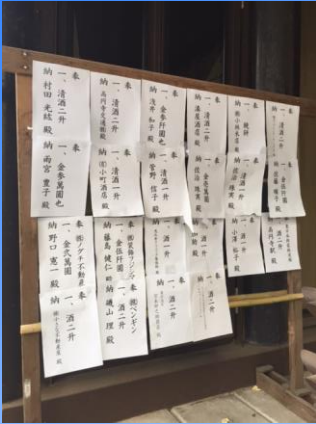
氷川神社の匠

其の四

新年納者芳名

順不同・敬称略

村田光紘
高円寺交通(株)
浅井和子
湊屋酒店
(株)小林米店
(株)ガッツインターナショナル
雨宮豊子
(有)小町酒店
菅野信子
佐治珠美
佐藤順子
(株)ノグチ不動産
(株)装飾フジシマ
恵比寿クリニーク整体院
加助
小澤裕子
東日本旅客鉄道(株)高円寺駅
(株)小さな不動産屋
(株)ペンギン
(株)宮本卯之助商店
〒100 東日本南関東東京北支店



(株)横浜DeNAベイスターズ

気象神社では個人・法人向けの気象にまつわる様々な祈願祭を執り行っていますが、今回は毎年一月に晴天祈願にお越しになる法人を紹介したいと思います。

1月11日(金)に(株)横浜DeNAベイスターズが晴天祈願の為に御来臨されました。二〇一五年から毎年1月にお越し戴いており、晴天祈願の祭事を斎行させて頂いておられます。

プロ野球球団を運営する同社のホームグラウンドは「横浜スタジアム」ですが、屋外スタジアムのため、試合消化や集客は天気に左右されるとのことです。

球団側の熱心な営業努力があり、集客は年々高まっており、また昨シーズンは、試合の日程消化も順調に進んだということとです。

今年は三原一晃専務取締役球団代表以下10名の役員の方々がお越しになり、今年一年通じて晴天となるようにご祈願されました。

まずは2月1日から始まっている春季キャンプにおいて、選手の皆さんが怪我無く、スタッフや職員の皆様が健康に過ごせるように、またシーズンが始まれば、ベイスターズファンで青く染められた横浜スタジアムと雲一つない青い空とが一体化することを心から祈念申し上げます。

今年は氏子の子供たちを連れて横浜スタジアムに応援に行く企画を考えたいと思います。

(株)日刊スポーツ新聞社



晴天祈願祭の様子



横浜DeNAベイスターズの皆様

1月17日(木)に(株)日刊スポーツ新聞社が晴天祈願・祭事成功祈願の為に御来臨されました。二〇〇四年から毎年1月にお越し戴いており、晴天祈願の祭事を斎行させて頂いておられます。

今年は池田都史彦専務取締役以下9名の役員の方々が御越しになりました。

同社は東京の夏の一大イベントである「神宮外苑花火大会」の主催者ですが、二〇〇三年に雨天中止となってしまうとのこととです。その後、気象神社の事を知り、既述のように二〇〇四年に初めてお越しになりましたそうです。それ以来、花火大会が雨天中止になったことはないそうです。

近年は東京の夏も天気が不安定ですが、今年も「神宮外苑花火大会」の開催日が晴天となり、盛大に開催され、訪れる方々を元気づけるイベントとなることを心から祈念します。

今年は氏子の皆様と一緒に「神宮外苑花火大会」に出かける企画を考えたいと思います。



日刊スポーツ新聞社の皆様

最近では企業様からの祈祷依頼が増えております。晴天祈願をはじめとする気象に関する各種祈願を承っておりますので、お気軽にご相談、お問い合わせください。

★ こうえんじん ★
第七話

氷川神社の運営に日頃からご協力戴いている方々にそれぞれの想いを自由に語って戴きます。

題名の「★こうえんじん★」は「こうえんじ高円寺」と「じん人」を組み合わせた言葉題名です。

第七話は氷川神社総代高円寺北庚申文化会会長を務めて戴いている浅井俊昭さんです。



あさい としあき
浅井 俊昭

高円寺北庚申会会長

「祭りばか」

高円寺北庚申文化会の浅井と申します。昨年の五月より町会長の職を前会長の亀田氏より引き継ぎまして、ようやく町会の仕事も少しずつ分かってきて出来るようになりました。

私は昭和十八年七月二十九日生まれで、七十五歳になりました。生まれは旧四谷片町で近衛連隊「現防衛省」の近くです。

高円寺には昭和二十四年から現在の場所に住み、杉並第四小学校、高円寺中学、東中野の商業高校を卒業して父の商売につきました。



我が家の前は現在は駐輪場になっておりますが、初めは映画館で洋画でしたが、後に子供達には目の毒な日活ロマンポルノ映画館になりました。その後、区で買い取り、環境もよくなりました。

子供の頃は氷川神社は元より馬橋稲荷神社、阿佐谷天祖神社(現在の神明宮)や和田堀公園などで虫取り、ザリガニ取り、椎の実拾いなどをして遊んでおりました。

子供の頃より祭りが好きで、氷川神社の祭りには毎年のように遊びに行き境内の縁日では銭亀取り、雷魚釣りなどをして遊んでいました。

父が昭和五十六年に亡くなりましたので、子供の頃より好きだった祭りに目覚め、町内の関根さん、篠崎さんと三人で庚申会という同好会を立ち上げて各地の祭りに出向いてます。今でも年に三十数か所(浅草三社祭、下谷神社、湯島天神、神田明神等々)の祭りに町会の若者や同好会の人達と参加してます。祭りの楽しさを満喫して、はや三十数年が経ちました。

仕事も父の跡を引き継ぎ、時計販売、修理などを行っております。昨年突発性難聴になりましたが、健康に気を使いながら、のんびりと、祭りを楽しみながら過ごしていければ幸せと思います。

自己紹介

氏名 : 浅井 俊昭 (アサイ トシアキ)
生年月日 : 昭和18年7月29日
出身地 : 四谷片町
血液型 : O型
趣味 : 祭り、スキー、釣り
特技 : 特になし
座右の銘 : 努力
高円寺お薦めスポット : 氷川神社・庚申塔



祭りでの浅井さん



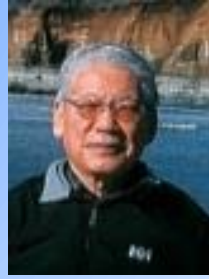
波除稲荷神社大祭にて
一番左が浅井さん

★ こうえんじん ★
第八話

氷川神社の運営に日頃からご協力戴いている方々にそれぞれの想いを自由に語って戴きます。

題名の「★こうえんじん★」は「こうえんじ(高円寺)」と「じん(人)」を組み合わせた言葉題名です。

第八話は氷川神社総代高円寺南中央町会会長を務めて戴いている渡辺孝司さんです。



わたなべ たかし

渡辺 孝司

渡辺建設(株)副会長

「高円寺育ち」

高円寺南中央町会の町会長の渡辺と申します。町内には宿鳳山の高円寺、高円寺消防署、高円寺中央公園などがあり、旧高円寺五丁目が区域です。

私は昭和12年2月15日に高円寺山門前の家で生まれました。当時家の前に高円寺消防署現在には交番があり、裏は桃園川でした。戦時中に家は強制執行でなくなり、南二丁目に引っ越ししましたが、新しい家は昭和20年4月25日の空襲で高円寺駅周辺より自宅の隣まで焼け野原になりました。新潟の疎開より帰り、杉八小に再入学し、昭和24年に卒業、中学高校は新宿の成城学校

で学びその後、攻玉社短大土木科を卒業し、父が元の場所ですべていた渡辺建設に入社しました。

父が町会長などをしていた関係で町会の手伝いをしていました。田村壮輔前町会長が25年間務め、亡くなられたため、会長代行後、現在に至っております。子供の頃は高円寺境内、氷川神社石階段、桃園川などでよく遊び育ちました。戦後に、杉八小に野球部ができて、清水さん、平栗さん(杉八小先輩)の指導を受けて、その後、中学、高校までずっと野球漬けの生活でした。



南中央町会・商店会新年会にて

どんと焼きの着火
(杉八小にて)

千葉県銚子市の
屏風ヶ浦にて

自己紹介

氏名 : 渡辺 孝司(ワタナベ タカシ)
生年月日 : 昭和12年2月15日
出身地 : 杉並区高円寺南四丁目
血液型 : A型
趣味 : 城巡り(最近は行ってません)・野球
特技 : 特になし
座右の銘 : 特になし
高円寺お薦めスポット : 桃園川緑道

～神社より～

今月は浅井さんと渡辺さんを紹介させて戴きました。お二人には神社の総代を務めて戴いており、日頃から大変お世話になっております。しかし今回の原稿を拝見させて戴き、お二人について新たなことが知ることができて、とても有難かったです。浅井さんといえば「お祭り男」、渡辺さんは「野球大好き」という新たな側面を知ることができました。これからも一人でも多く紹介していきたいのでご協力をお願い申し上げます。

ハワイ出雲大社

ハワイ出雲大社も他神社同様、苦難と努力の背景を背負っています。
1906年、初代宮司の宮王勝良さんが広島県からハワイに移住し、布教を始めましたが、1941年太平洋戦争により勝良初代宮司の妻と重丸二代目宮司夫妻は、収容所に強制収容され、神社もホノルル市郡政府に没収されてしまいます。

終戦後、宮王宮司一家は、収容所から社殿も住宅も無くなったハワイに戻り、倉庫を借りて神社再建にあたりました。その後長い法廷訴訟後、ようやく1962年にホノルル市郡政府より返却されました。

1968年に改築修理がなされて、再奉納されたそうです。2006年には鎮座百周年を迎え、百周年記念祭が盛大に斎行されました。2016年には鎮座110周年記念大祭、記念祝宴が斎行されました。

昨年9月にハワイオアフ島を訪問し、在オアフ島の神社を参拝してきました。毎月1社ずつ訪問記を報告させて戴きます。最終回は「ハワイ出雲大社」です。

ハワイ神社参拝⑤

立派な鳥居



宮司の天野大也様とも面談することができました。当神社の先代宮司とも面識があったようで、色々な思い出話を聞かせて戴きました。
ハワイを訪れる日本人も多く参拝されており、御多忙にも関わらず、ご丁寧にご対応戴きました。今年は正式参拝をお願いする予定です。

各町会・商店会の新年会に参加しました①

氏子の皆様とより一層関係を深めるため、そして顔を覚えて戴くために、各町会や各商店会の新年会に積極的に参加しました。予定の都合がつく限り参加しましたが、出席できなかった新年会もあったので、必ず他の行事で参加していこうと思います。普段は町会との接点が多いのですが、今回は商店会の方々とも知り合うことができました。神社の活動を知って戴き、気軽に話しました。来月は「高南宝扇会」「緑ヶ丘町会」「南中央町会」を紹介します。

◆氷川町会・南商店会合同新年会



藤崎明さん
(氷川町会会長)



会場の
west53rd
日本閣

◆北中央自治会新年会



山岸正博さん
(北中央自治会会長)



会場の
まちな
駅

◆パル商店街・パル商盛会合同新年会



会場の中野サンプラザ



布澤好子さん
(パル商盛会会長)

お知らせ

3月3日に毎年恒例の氏子青年会主催の「雛祭り餅つき大会」が開催されます。今年は豚汁も振舞われますので、是非お越しください。

日時：平成31年3月3日(日)

12:00~14:00

※食材なくなり次第終了

場所：高円寺氷川神社境内

料金：大人100円

(高校生以下無料)

お餅と豚汁セット

編集後記

ひかわ155号をお送りしました。1月は新年の清祓い、厄祓い、晴天祈願など連日祭事が続き、そして新年会、七福神巡りの準備とあつという間に終わった感じでした。いろんな会合に参加して神社の活動を知ってもらおうように努めてきました。今年は一つでも新しいことに挑戦すべく日々考えて汗をかいていくつもりです。